

# 保護者・学生のためのより詳しい説明

実際の入試問題を使って、この講座の効果をご説明します

6/10

## 論述ブースト No.14

### ゲノム医療・遺伝子検査を論じる —— 可能性・プライバシー・差別リスクを整理

★ 清光学院の講師は、大学教員としてこれまでに皆さんのお子さんと同じ志を持った先輩受験生たちの答案を何十年も採点し合否判定を行ってきた当事者です。ゲノム医療の小論文で「遺伝子検査で病気が早くわかるのは良いことです」という一面的な答案と、可能性・プライバシー・差別リスクの3軸で構造的に論証した答案の評価の差を、審査側として繰り返し経験してきた。

#### 1. この講座が有効な入試問題のタイプ

##### ① ゲノム医療・遺伝子検査の小論文

東京大学・慶應義塾大学医学部・東京科学大学の推薦入試では、「遺伝子検査の普及がもたらす恩恵と問題を論じよ」という小論文が出題される。可能性・プライバシー・差別リスクの3軸で論証できる受験生は採点者（大学教員）に「ゲノム医療の本質を考えている」と評価される。

##### ② 遺伝子差別・保険・就職の問題

「遺伝子検査の結果が保険や就職に使われることの問題点を論じよ」という倫理的問いは、医学部推薦入試で出題される。差別リスクという具体的な論点で論証できる受験生は感想論述との差が歴然とする。

##### ③ 面接での「ゲノム医療の課題」

医学部面接で増加しているテーマである。3軸で即座に論じられる受験生は試験官（大学教員）に「時代の医療課題を考えている」と評価される。

#### 2. 具体的な大学・学部との対応

大学・学部	出題の傾向	本講座との対応
東京大学・慶應義塾大学 医学部	ゲノム医療の可能性と問題点の小論文	3軸の論証枠が一面的な答案との差を生む
東京科学大学	遺伝子検査の倫理的問題の論述	プライバシー・差別リスクの視点が論証に具体性を与える
横浜市立大学・名古屋市立大学 医学部	ゲノム医療の課題論述	3軸の構造が採点者（大学教員）に際立つ答案を生む
医学部推薦・総合型選抜（全般）	「ゲノム医療の課題」型の口頭試問	3軸で即答できる受験生として採点者に印象を残す

#### 3. なぜ差がつくのか・受講後に期待できる変化

ゲノム医療の論述を「遺伝子検査は便利です」という一面的な記述で書く受験生は、採点者が求める「多角的論証力」を示せない。授業の詳細な内容はここでは述べないが、受講後には（1）可能性・プライバシー・差別リスクの3軸で論証できる、（2）遺伝子差別・保険・就職の問題を具体的に論じられる、（3）面接でゲノム医療の課題を3軸で即答できる、という変化が起きる。

何十年も医学部の小論文・面接を審査してきた清光学院の講師陣は、ゲノム医療論述で「一面的な答案」と「3軸で構造的に論証した答案」の評価の差を採点者として知っている。